

在職中に経験した心の病。そんな状況の中、
デイゴの花の不思議なご縁で結ばれた竹富島。
島の人々、そして音楽に救われた経験を
三線の演奏とともにお届けします。

私を救ってくれた
三線の調べとともに
竹富島



三線奏者 片山 浩太郎 氏

倉敷市出身。35年間、多岐にわたる職種を経験し定年退職。現在は趣味で三線やギターの弾き語り、バンドや音楽ユニットのボーカルなどで活躍されています。

また、ご自身の経験を活かし公民館で三線の弾き語りを交えてご講演されています。



日時 令和8年 9月13日(日)
10:00~11:45

場所 新田公民館 大会議室 入場無料

- ◆発熱やのどの痛み、咳等がある方や体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。
- ◆駐車場が狭いため、出来るだけお車以外か乗り合わせてお越しください。
- ◆午前8時の時点で、市内に「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令されている場合は中止します。